

亦有狂言

2023年12月16日(土)

13時開演

於國立能樂堂



ネオ狂言とは

平安時代に庶民のあいだで栄えた「猿楽」という芸能が様式化、洗練され現在の「能・狂言」となり、その後850年間一度も途絶えることなく伝承されてきました。その過程で失われてしまった（良い意味での）野性味溢れるエネルギッシュな姿を再現する事を目的とした、様式美にとらわれない、新た（ネオ）な分野の狂言です。

古典狂言 KUSABIRA

茸

ある男の屋敷に、この頃奇妙な茸が生えてくるという。
とってもとってもはえてくる不思議な茸に

気味が悪くなった男は、山伏に祈禱を頼みに行く。

山伏は自信たっぷりに、悶着せがましく祈禱を始めるが

茸は減るどころか段々数が増えたり・・・。出演
小笠原由禰
小笠原弘晃 他

新作狂言 PORCINI

ポルチーニ

「ポルチーニ」とはイタリア語でキノコの事です。

名作狂言「茸」を、「自然への畏敬」をテーマに翻案した作品です。

化学万能を信じて疑わない世界的科学者・イヤミ博士は
バカボンのパパの口車に乗せられ、奇妙な茸駆除に向かいます。

そこで目にしたのは、「ニャロメ茸」をはじめとした
得体の知れない茸たち。

自慢の科学力をもって駆除を始めるイヤミ博士でしたが...

野村万蔵家一門や、現役アクション俳優などが盛り上げる、
今までに無い、新しい仮面劇です。

あの名物赤塚キャラ達が笑いを誘いつつ、

「自然対文明」

という、今だからこそ考えたいテーマを浮かび上がらせてます！！

作・演出 小笠原由禰

小笠原由禰 小笠原弘晃 泉慎也 藤間直三 TAKAKO

青山郁彦 杉本茜 鈴木修平 河合智哉 加藤暉毅 他

2023年 12月16日 (土)

18:00開演 (12:00開場)

於 国立能楽堂

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-18-1

03-3423-1331



全席自由 5000円
学生 (U-25) 2500円

ネットでご予約 メールでご予約

QRコードを読み込み、
特設ページ (atelier-oga.com)
からご予約いただけます。

ticket@atelier-oga.com

宛に、ご希望の枚数、ご住所

ご連絡先を明記のうえご連絡下さい。

2023年9月1日 チケット受付開始

第1回の本企画は

〈マンガ〉表現において、

「笑い」を極限まで追求し、

ある種哲学的な深さを持った作品を創り上げる、
に至ったマンガ家・赤塚不二夫。

〈狂言〉の伝統を受け継ぎつつ、

イタリアの古典仮面劇

コメディ・デッラルテとのコラボレーションなど、
常に新しい表現を探索し続けてきた

和泉流狂言師・小笠原由禰。

二人の表現者の出会いによって生まれた

新作狂言「ポルチーニ」は

2011年京都国民文化祭にて

国宝・二条城にて上演され大好評を博しました。

イタリアの仮面劇と狂言の激しい融合が生み出した

新作狂言「ポルチーニ」

今回はこの作品をリメイクし、

仮面作家でもある 小笠原由禰作の能楽面や

イタリア伝統仮面を用いて

赤塚作品の不滅のキャラクター達に

新たな命を吹き込みます。

また、「ポルチーニ」の原案でもある

古典狂言の人気曲の「茸」も同時上演し、

古典と新作の両方をお楽しみ頂きます。

狂言 × 赤塚不二夫 × イタリア仮面劇の

化学反応が創り出す新しい世界を目撃して下さい！！



小笠原由禰

Tadashi Ogasawara

能楽師狂言方 和泉流

公益社団法人能楽協会会員

日本能楽会会員 重要無形文化財総合指定保持者

野村萬、故几世野村万蔵、九世野村万蔵に師事。

東京・京都・大阪・パリ「延年之會」主宰。

パリ5区コンセルバトワール特別講師。故几世万

蔵の高弟としてその楽劇作品の全てに出演する。

公演以外にもヨーロッパ諸国演劇関係者への指導

を積極的に行う。数々の新作狂言を創作、演出。

海外公演も精力的に行っている。仮面作家。

萬狂言関西支部代表

主催・制作・お問い合わせ アトリエオガ 協力 株式会社

Mail: contact@atelier-oga.com

フジオ・プロダクション